

高岡中学校だより



第68号 令和4年10月13日発行
金沢市立高岡中学校
TEL291-3177 FAX291-3176
学校ホームページURL
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/takaoka-j/>

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。高岡中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

学校E-mail (右のQRコードより)
takaoka-j@kanazawa-city.ed.jp
休業日の連絡は上のアドレスへ



コロナ感染防止の行動には、1人1人が責任を持とう！ ～高中祭の場で、自分たちの努力の成果を発表するために…～

いよいよ高中祭まで4日となりました。合唱コンクール向けの各クラスの練習にも熱が入っています。文化部の発表への準備も着々と進んでいるようです。3年生の演劇部発表の準備も最終段階です。今年は、保護者の入場にも制限をかけず少しでも多くの方に見ていただきたいと願っています。同時に、新型コロナの感染にも気を配る必要があります。市内の学校では感染者が増えて学級閉鎖となった学校もあると聞いています。高岡中も例外ではありません。「自分は大丈夫！」という過信は、自分だけでなく周囲にも迷惑をかける可能性があります。朝の健康観察や学校生活の中での感染防止行動には1人1人が責任を持って取り組むことが大切です。特に、学級内での感染拡大は合唱コンクールに影響します。必要以上に恐れることは適切ではありませんが、これまでの感染予防の意識は大切に継続してください。換気とマスクを外す場面の意識が重要です。皆で、最高の高中祭を実現させましょう。

保護者の皆様へ

昨日配付したお知らせにも掲載しましたが、高中祭にお越しいただく際には、ご自分の健康観察を行い、右の「健康観察表」を記入して受付にて提出してください。ご協力をお願いいたします。当日、忘れてきた方には受付に用意してありますので、その場で記入していただきますようお願いいたします。歌劇座の安全ガイドラインを遵守し開催いたします。その上で、子どもたちの活躍する姿や作品を見に来てください。各家庭の人数制限もありません。お待ちしております。

健康確認表(高中祭)

氏名 _____

お子様のクラス(の)

体温は、37.5℃以上ですか はい いいえ

かぜ症状はありますか はい いいえ

当日、受付にてご提出ください。

2年生の林さんが見事金賞を受賞しました！！

～土曜日に、金沢市英語スピーチコンテストが開催されました！～

土曜日に教育プラザ富樫にて開催された「第49回金沢市の英語スピーチコンテスト」において、2年生の部に出場した林 菜月さん(2の5)が見事金賞に輝きました。おめでとうございます。1年生の部と3年生の部にも参加しました。高中祭では参加した皆さんのスピーチの発表も予定されています。大変楽しみです。参加した皆さん、大変貴重な経験になったことと思います。さらなる英語への「学び」につながることを期待しています。お疲れ様でした。

1年生	スキットの部	友久	愛衣さん	土田	花衣さん	「Bubbles in the Sea」
2年生	ショートスピーチの部	林	菜月さん			「Food Loss～What can we do?～」
3年生	スピーチの部	藤岡	珠輝さん			「Let's Read Books!」

来月2日 授業参観とスクールフォーラムを開催予定です ～2年懇談会では「修学旅行」と「受験対策学習」について説明予定です～

11月2日(水)の午後から、授業参観とスクールフォーラム、さらには学年懇談会などを予定しています。詳細については、改めてお知らせいたします。スクールフォーラムでは、令和4年度の高岡中学校の様子と今後のことについて説明させていただく予定です。さらに学年からのお知らせでは、2年生が2月に予定されている修学旅行の説明といよいよ始まる受験へ向けての学習について説明させていただく予定です。ぜひ、多くの方の来校をお待ちしています。

3年生の統一テストまで、1ヶ月を切りました！！ 慌ただしい中でも、日々の学習への意識は高まってきていますか？

高中祭を前に、慌ただしい日が続いています。目の前の課題に集中することは非常に大切なことです。中途半端にならないようにやり遂げてほしいと期待しています。ただし、けじめをつけることも大切です。学習への取組については、高中祭を理由にしていい加減にならないようにする必要があります。特に、3年生にとっては高校受験に大切な統一テストが1ヶ月後に迫っています。高中祭との切り替えが重要です。授業への集中や家庭学習の効果的な実施など、着実に実行していきましょう。頑張れ、3年生！！

スマホやChromebookを正しく使用できるようになろう！ ～火曜日の午後、「スマホ安全教室」を行い、考える機会としました～

火曜日の午後、全校生徒を対象にオンライン(各教室にてテレビ視聴)での「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。現在、中学生の携帯・スマホの所持率が高まっている中で、学校でのChromebookの使用が2年目を迎え、家庭学習への活用が本格的となりました。これらの端末を正しく使用する力は、将来社会に出た時に必ず必要な力となります。特に、スマホなどの端末がコミュニケーションの大切な道具となってきた社会において、今後、ことばで伝える以上に重要なツールになると言っても過言ではないかもしれません。今回の学びを貴重な経験として、これからの生活にいかしていきましょう。



【短い文で伝えることの難しさ ～一言の中に込められた思いもあるはず！～】

私たちは毎日の生活の中で「一言の単語」で相手に意思を伝える場面がたくさんあります。例えば「早く！」や「静かに！」など。その場の状況から判断することができる場合ですが…。LINEなどでのトラブルにありがちなのは、この「短文」による誤解です。特に、日本語は発音によっても相手への伝わり方が変わります。「言いたいことを言いやすい」という長所はあるようですが、私たちはさらに注意する必要があります。

【相手の表情が見えないコミュニケーション ～表情だけでもコミュニケーションができています～】

私たちの日々の生活では、「表情や手振りだけでのコミュニケーション」は良く行われています。先生の顔を見て判断する場面も少なくないのではないのでしょうか？

これらの考え方を「デジタルシチズンシップ教育」とも言います。社会に生きる人として求められる力です。キャッシュレスや氾濫する情報の中から正しい情報を選別する能力など、端末の使用を続ける中で身につけていく必要があります。

今回のオンラインでの学習では、動画があったり、意見の発表があったり…と大変わかりやすい内容だったと思います。自分が「加害者」にも「被害者」にもならないように、学習したことをいかしていきましょう。困ったときは、必ず周囲に相談することも忘れないでください。